

トモシンセシス画像で 微小石灰化を発見する

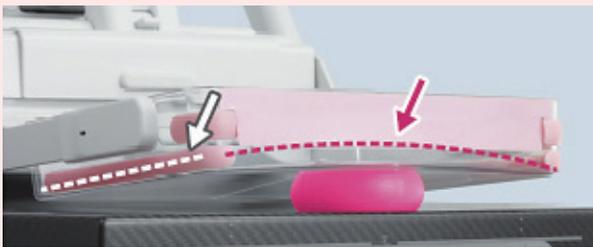


患者さまの
気持ちに寄り添った
マンモグラフィー
検査を

乳がんの検査機器が新しくなりました 新マンモグラフィー導入

優しく乳房全体にフィット

検査にあたり、優しく乳房（乳腺）全体にフィットし、乳房全体に圧力が分散されるような仕組みとなっており、少しでも圧迫感の軽減に繋がるよう配慮しております。また、患者さまの緊張が和らぐよう、温かみのある間接照明が設置されています。



病変を発見しやすい焦点撮影

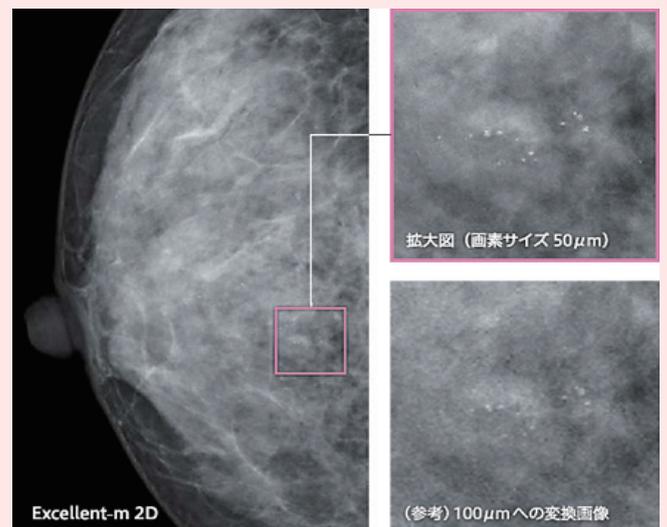
検査の撮影では、乳房のタイプに合わせて乳腺エリアのみに最適な線質・線量で撮影します。また、撮影線量の見極めが難しいインプラント挿入乳房にも対応しております。

病変の発見においては、撮影するためのX線管球が移動し、見たい構造に焦点を合わせた撮影ができるため、乳腺構造の重なりなどで発見が難しかった病変の観察が容易になりました。



微小石灰化でも発見しやすくなりました（トモシンセシス画像）

より鮮明に撮影できるシステム（直接変換方式 FPD 最小画素サイズ 50 μ m）を搭載しており、微小な石灰化まで描出する機能が高まりました。撮影した画像には、「逐次近似法」という解析学の手法を用いて、石灰化や乳腺などが他断面へ写りこむことを低減しています。さらに画像解析によるノイズを抑制することで、鮮明に画像として映し出す機能が向上しています。



「乳がん検診の重要性」～乳がんで命を落とさないために～

乳がんは、他のがんに比較して40代という若い時から発症するという特徴があります。また、日本女性の全世代（40～69歳）の乳がん検診受診率は、米国と比べて約半分です。

世界的に乳がんになる人は増加傾向にありますが、乳がんで亡くなる方は年々減少しているのが現状です。

しかし、日本と韓国は依然増加しているのです。

（※韓国の乳がん検診率は45.8%）

現状では、乳がんを早期に発見する最も確かな方法は「検診」です。

【乳がん検診受診率】

<日本>
40～69歳 **34.2%**
40代のみ **40%弱**

（日本医師会：日本のがん検診データ）

約半分

<米国>
81.1%

（OECD Health data 2011）

乳がん早期発見のための対策

どうか怖がらず、厚生労働省の定める40歳以上対象の2年に1回のマンモグラフィー検診を受け、継続して下さい

乳がん検診は万能？検診だけ受けていれば大丈夫？

残念ながら、乳がん検診は万能ではありません。ただ、短期間（約2年間）で乳がんが大きくなるような場合に認められる傾向がありますので、以下の2つのことを覚えていて下さい。

1 遺伝性乳がん卵巣がん症候群「HBOC」

もともと乳がんになりやすい遺伝子を持っている方がおり、70歳までに60～80%の女性が乳がんになる可能性があり、比較的進行速度の早いタイプの乳がんになりやすい（トリプルネガティブタイプ）こと、また検診で発見しづらい卵巣がんになりやすいことが知られています。

次のチェック表（HBOCコンソーシアム）に該当された場合、「遺伝相談外来」がある医療機関を受診すること、信頼できる乳がんの専門医に相談することが重要です。

2 高濃度乳腺「Dense Breast」

あなたが閉経前の場合、レントゲンを撮った際「私は高濃度乳腺ですか？超音波は追加した方が良いですか？」と医療従事者に聞きましょう。そうすることで、良いコミュニケーションが取れると思います。



簡単チェック表(HBOCコンソーシアム)

母方、父方それぞれの家系について、以下の質問にお答えください。あなた自身を含めたご家族の中に該当する方がいらっしゃる場合に、口にチェックを入れてください。

- 40歳未満で乳がんを発症した方がいますか？
- 年齢を問わず卵巣がん(卵管がん・腹膜がん含む)の方がいらっしゃいますか？
- ご家族の中でお一人の方が時期を問わず原発乳がんを2個以上発症したことがありますか？
- 男性の方で乳がんを発症された方がいらっしゃいますか？
- ご家族の中でご本人を含め乳がんを発症された方が3名以上いらっしゃいますか？
- トリプルネガティブの乳がんといわれた方がいらっしゃいますか？
- ご家族の中にBRCAの遺伝子変異が確認された方がいらっしゃいますか？

上記の質問に一つでも該当する項目があれば、あなたが遺伝性乳がん卵巣がんである可能性は一般よりも高いと考えられます。

■乳がん検診の受診・お問合せは「健診センターStep」まで

健診センターStep 電話：0896-58-8300

■乳腺外科を受診希望の方はこちら

診察日時	月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時	小坂	—	—	小坂	—	小坂 (第1・3・5)

(休診予定)

- 4月 16日(月)～21日(土)
- 5月 7日(月)～12日(土)
- 6月 4日(月)～ 9日(土)
- 7月 2日(月)～ 7日(土)
- 8月 5日(月)～11日(土)

予約制のため、サポートセンターにてご予約を承ります

予約電話：0896-58-2226